

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
1	図面全19葉の11(NO.1発進立坑推進作業ヤード図)でプラント設備と民家が近接した配置となっているが全てのプラント用地は官地で かつ プラント用地側からの住民の出入りが無いと考えて問題ないか、ご教示ください。	ご認識のとおりです。
2	プラント配置計画用地下に水路があるが、上載荷重に制限がある場合は、具体的な条件をご教示ください。	プラント配置箇所の地下水路はコルゲート管による暗渠であり、現時点で上載荷重の制限は設けておりません。ただし、施工時の重機等の配置については、既施設への影響を確認のうえ施工するものとします。
3	プラント用地の造成にかかわる費用の計上がありません。対応が必要な場合は、設計変更にての対応と考えて問題ないかご教示ください。	協議により対応します。
4	推進機機器搬出工 200.18m が 設計で計上されていることから解体した機械・機器は発進立坑から搬出する計画でしょうか。	ご認識のとおりです。
5	到達部の地盤改良は、車道上の作業帯確保を含め昼間が可能と考えて問題ないかご教示ください。	昼間施工として積算しておりますが、施工時間帯については道路管理者との協議によるものと考えております。
6	到達部に架空線があるが、クレーン作業時に支障があると想定されます。到達側の施工開始前までに移設されと考えて問題ないかご教示ください。	当該設計では、架空線の移設は予定していません。なお、施工上やむを得ず移設が必要となる場合は、関係機関と協議のうえ、対応します。
7	復興係数について下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①R8係数: 共通仮設費 1.3現場管理費1.1 ②R7係数: 共通仮設費 1.5現場管理費1.2 ③その他(係数をご教示願います)	①で積算しております。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
8	本工事で計上されている各単価の経費区分は、下記項目を除き、すべて「経費の対象である」と考えてよろしいでしょうか？ ・処分費 ・スクラップ控除額 ・水質分析費 及び 溶出試験費 異なるものがある場合はその品目名をご教示ください。	ご認識のとおりです。 なお、処分費等については、積算基準に定める経費対象額の取扱いに基づき算定しております。
9	週休二日補正時の労務単価算出時の端数処理について、下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①円未満切捨て1円単位 ②円未満四捨五入1円単位 ③10円未満切捨て10円単位 ④10円未満四捨五入10円単位 ⑤その他(算出方法をご教示願います)	①で積算しております。
10	【金入設計書 P.86】第3号特殊単価表「坑内作業工」について、当り数量が記載されていません。当り数量について下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①積算根拠記載の「路線平均日進量」 ②その他(数量の算出方法をご教示願います)	①で積算しております。
11	【金入設計書 P.107】第12号施工単価表「避雷器 8. 4kV 一般形(GL-B6G・ST-D3) L0056」単価について、「(閲覧参考) 見積関係 P.3/4」では「建設物価 P643、積算資料 P757」の平均額と記載されていますが、建設物価には「GL-B6G・ST-D3」の掲載がなく、「GL-B6G」と「ST-D3」が別行で掲載されており、「高圧用避雷器(アレスタ)のLAコネクタ接続タイプは、LAコネクタ(ST-D3)が別途必要」との注記があります。 本工事で計上されている避雷器の単価については下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①建設物価「GL-B6G」と積算資料「GL-B6G・ST-D3」の平均額 ②建設物価「GL-B6G」+「ST-D3」の合計額と積算資料「GL-B6G・ST-D3」の平均額 ③その他(算出方法をご教示願います)	②で積算しております。
12	【金入設計書 P.169】第16号施工単価表「床板材 松厚板3.0m×3cm×21cm (3回使い) L0028」について、「(閲覧参考) 見積関係 P.2/4」記載の単価は下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①見積価格(13,000円)は「3回使いを考慮した後の単価」であり、第16号施工単価表においてはこの単価をそのまま計上する ②見積価格(13,000円)は「3回使いを考慮していない基礎価格」であり、第16号施工単価表においてはこの単価の1/3を計上する(この場合端数処理方法をご教示ください) ③その他(単価の計上方法をご教示願います)	①で積算しております。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
13	【金入設計書 P.172】第19号施工単価表 「配管工 TR0300」について、下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①公共工事設計労務単価に4%を加算した額を使用し、端数処理は「端数処理なし1円単位」に週休二日補正を掛けて計上 ②公共工事設計労務単価に4%を加算した額を使用し、端数処理は「10円未満切捨て10円単位」に週休二日補正を掛けて計上 ③公共工事設計労務単価に4%を加算した額を使用し、端数処理は「10円未満四捨五入10円単位」に週休二日補正を掛けて計上 ④4%の加算は行わず、公共工事設計労務単価に週休二日補正を掛けて計上 ⑤その他(算出方法をご教示願います)	④で積算しております。
14	【金入設計書 P.172】第19号施工単価表 「鋼管損料(送気用) φ100 TGZT1426」の基礎価格及び損料率について、「積算根拠 P.272 φ1100mm泥濃式推進工 機械器具損料単価」で「令和7年版 建設機械等損料表(福島県)2-1-40」が出典根拠である旨記載されていますが、福島県のホームページ上で公表されている建設機械等損料算定表においては「2-1-40 送気管」についての記載がありません。 上記について、日本建設機械施工協会発行「令和7年度版 建設機械等損料表P.05-27」掲載の「ニューマチックケーソン施工機器[送気管] 径100mm・長さ5.5m・圧力1MPa」の1本あたり基礎価格を5.5mで除した後に100倍することで、100m当り基礎価格を算出し、その後損料率を乗じて供用日当り損料を算出されていると考えてよろしいでしょうか？ 上記に誤りがある場合は適用基礎価格及び算出方法をご教示ください。	鋼管損料(送気用) φ100 TGZT1426については、福島県の建設機械等損料算定表に基づき算出しています。送気管の単価については、送気管5.5m当たりの供用日1日あたり換算損料を5.5mで除した後に100倍することで供用日当り損料を算出しています。
15	【金入設計書 P.172】第19号施工単価表 「換気ファン損料 φ100 TGZTJ428」算定時の運転・供用日数について、「坑口～100mの区間は計上しない」と考えてよろしいでしょうか？	ご認識の通りです。
16	【金入設計書 P.185】第32号施工単価表 「注入材料 フィルクレイ L0026」単価について、二誌平均額に0.125kg/Lを乗じた後の端数処理は下記の何れと考えればよろしいでしょうか？ ①端数処理なし ②少数3位切捨て少数2位単位 ③少数3位四捨五入少数2位単位 ④円未満切捨て1円単位 ⑤円未満四捨五入1円単位 ⑥その他(算出方法をご教示願います)	④で積算しております。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
17	設計図書P253に推進工の日進量の算出において土質条件が砂質土及び硬質土となっていますが、現場の土質条件が違う場合は設計変更の対象となるのでしょうか？	ご認識のとおりです。
18	推進工は発進後すぐに曲線に入りますが、BC.1通過後から到達までの間は測量頻度をどの程度考えているのでしょうか。また、測量はどのような方法を考えているのでしょうか。	測量頻度は、推進完了後約50cm程度ごとの確認を想定しています。 曲線区間については、掘進機に装備されたターゲットを利用し、発進側から測量機器による位置確認を行い、実施する計画です。
19	【図面全19葉の7】縦梁に生材を使用していますが、縦梁同士の縦繋ぎは行わないと考えて宜しいのでしょうか。また、ライナープレートとの固定は溶接を考えているのでしょうか。	縦梁同士の縦繋ぎは行いません。また、ライナープレートと縦梁の固定は溶接を想定していません。
20	発進立坑の底盤改良がありませんが、砂岩の透水係数を教えて下さい。	砂岩は 10 ⁻⁷ (cm/sec)以下の不透水層であると想定しております。
21	到達部既設ボックスカルバートが開削工法で施工されたのであれば埋戻し土の可能性があります。既設ボックスカルバート上下部は未改良となっていますが、止水性と土砂流入に対する対策はどのように考えられているのでしょうか。(図面9/19到達(EP)地盤改良工図、A-A断面図にはボックスカルバート上下に着色されているが、平面図には地盤改良の配置が記載されていない。)	ボックスカルバート布設時の状況から、周囲の薬液注入によるボックスカルバート上部及び下部へ回り込みで対応可能と判断しました。
22	到達部の地盤改良範囲にNTT管路が巻き込まれている状況となっており、注入材の流入が懸念されます。どのような対策を考えているのでしょうか。	NTT管路の位置・深さについては、施工時に確認を行い、現地状況に応じて対応を協議します。
23	発進立坑において排泥コンテナタンクから排泥貯留槽に排泥が落下した際に大きな音と振動が発生することが懸念されますが、近隣住宅への対策はどのように考えているのでしょうか。	近隣住民への対策として、夜間作業は実施せず、排泥作業は日中の時間帯に行うものとします。なお、工事着手前に近隣住民へ工事内容等の説明を受発注者で行う予定です。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
24	発進立坑部は近隣住宅と近接しており、大型車の通行やバキューム者の吸引音等の騒音・振動が懸念されますが了承済なのでしょうか。	令和8年度に推進工事を実施する旨については説明しております。施工時の騒音・振動については、周辺環境に配慮しながら施工を行うものと考えております。
25	No.6-1既設集水桝には現在は水の流入が無いのでしょうか。また、発進立坑脇の水路は雨量が多い時に氾濫する可能性はあるのでしょうか。	No.6-1既設集水桝は供用中であり、水の流入があります。なお、発進立坑脇の水路については、渇水期において氾濫実績は確認されておりませんが、降雨状況によっては水位上昇が想定されるため、施工時には十分留意する必要があります。
26	工事工程表では発進立坑部の作業で200日となっており、工期末を超える日数となっています。工期の設定根拠をご教示ください。	工事工程表は各工種の機械器具損料日数を積み上げて算定していますが、実施工では同時施工可能な工種もあるため、工期内での完成は可能と考えています。
27	発進立坑用地内に電柱？(NTT柱？)と架空線がありますが、移設は考えられているのでしょうか？	発進立坑用地内のNTT柱は現位置のままとし、架空線については施工に支障がないよう移設を予定しております。
28	到達ボックスカルバート内には雨水等の水が溜まっていますか？	到達ボックスカルバートは供用中であり、降雨時には雨水が流入し、水が溜まる状況となります。
29	本工事について、準拠する積算基準は、福島県土木部土木工事標準積算基準(R8年6月1日改定)と考えてよろしいでしょうか。そうでない場合、準拠する積算基準をご教示願います。	ご認識のとおりです。
30	本工事について、【東日本大震災の復旧・復興事業等における積算方法等に関する試行】が適用され、共通仮設費率及び現場管理費率に補正係数を乗じると考えてよろしいでしょうか。また、補正を行う場合、共通仮設費と現場管理費それぞれに乘じる係数をご教示願います。	ご認識のとおりです。 係数については、「福島県土木部 土木工事標準積算基準〔Ⅰ〕」のP21及びP44のとおりです。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
31	本工事について、現場環境改善比率(率分)は計上されていないと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	ご認識のとおりです。
32	【第28号C代価表(C0003)】機械器具損料(3)高濃度泥水ホースについて、ツーウェイ推進工法協会 設計・積算資料では、2系統となっておりますので、配管延長は積算根拠資料に記載の2倍と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計図書の「積算根拠」のとおり積算してください。
33	【第28号C代価表(C0003)】機械器具損料(3)可塑剤ホースについて、ツーウェイ推進工法協会 設計・積算資料では、2系統となっておりますので、配管延長は積算根拠資料に記載の2倍と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	設計図書の「積算根拠」のとおり積算してください。
34	【第6号施工単価表(S223710-0005)】ボーリングマシン及び薬液注入ポンプについて、建設機械等損料算定表の13欄を採用していると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	「福島県土木部 建設機械等損料算定表」の(17)の欄を採用しております。
35	別紙見積関係の見積価格について、PEソケット及びPEエルボは、弥栄化学工業のYTジョイント(砲金製)が該当するのでしょうか。ご教示願います。	ご認識のとおりです。
36	機械器具損料単価について、送気管 φ100mm5.5m/本の損料は、ニューマチックケーソン施工機器(送気設備)の送気管1.0MP仕様を適用するのでしょうか。ご教示願います。	鋼管損料(送気用) φ100 TGZT1426」については、福島県の建設機械等損料算定表に基づき算出しています。
37	第6号様式 施工計画に関する調書(1/2)1工程計画について、主要工種の指定はあるのでしょうか。また、工種の数に応じて行数を増やすことは可能でしょうか。ご教示願います。	本質問は設計図書に関する内容ではないため、回答いたしかねます。

工事名： 公共下水道 自由ヶ丘1号雨水幹線築造工事		
No.	質 問 事 項	回 答
38	第6号様式 施工計画に関する調書(2/2)1工程管理計画～4完全管理計画について、それぞれに求められている項目ごと(例えば、「ア 工程計画の適切性」等)に箇条書きで表記するのでしょうか。ご教示願います。	本質問は設計図書に関する内容ではないため、回答いたしかねます。